

． 地方運輸局交通アドバイザー会議での 主要要望と改善事例

<交通アドバイザー会議とは>

公共交通機関の利用者から選任された「交通アドバイザー」から出される、利用者の視点に立った意見や提案を把握し、公共交通機関が提供するサービスの改善や国土交通省の交通施策等へ反映させることを目的として、地方運輸局ごとに毎年度開催している。

特に、平成14年7月の地方運輸局組織改編に伴い、これまで以上に地域に密着した利用者ニーズ等を把握する目的で、地方運輸支局ごとに開催している。

【平成15年度交通アドバイザー会議開催状況】

組織	開催都市・開催月日			
北海道運輸局	札幌市	15.10.22	旭川市	15.7.30
	同	16.2.20	同	16.3.4
	釧路市	15.8.8	北見市	16.3.15
	同	16.1.29	室蘭市	16.2.18
	帯広市	16.3.15		
	函館市	15.9.8		
	同	16.2.27		
東北運輸局	盛岡市	15.9.10	山形市	15.12.8
	同	16.2.19	秋田市	15.11.14
	仙台市	15.10.2	福島市	15.10.8
	同	16.2.4	同	16.3.4
	青森市	15.10.7	座長会議	16.3.10
	同	16.2.17		
関東運輸局	甲府市	15.11.17	前橋市	15.12.4
	水戸市	15.10.24	宇都宮市	15.12.19
	首都圏	16.3.18	同	16.2.12
北陸信越運輸局	上越市	15.9.5	金沢市	16.3.23
中部運輸局	豊田市	16.2.26		
	津市	16.2.5		
近畿運輸局	京都市	15.6.11	大津市	16.2.24
	大阪市	16.3.5		
神戸運輸監理部	明石市	15.12.2		
中国運輸局	鳥取市	16.3.4	山口市	15.11.18
	広島市	15.11.21	松江市	16.1.26
	岡山市	16.1.21	座長会議	16.3.25
四国運輸局	高松市	15.11.25	高知市	15.12.19
	松山市	15.12.4	徳島市	16.2.2
九州運輸局	熊本市	15.11.22	宮崎市	15.11.18
	福岡市	16.2.27	鹿児島市	15.12.3
	佐賀市	16.3.3	長崎市	15.3.10
	大分市	15.11.27		
沖縄総合事務局	名護市	15.12.19		

注) 関東運輸局首都圏は、本局主催で一都三県(東京、神奈川、千葉、埼玉)の地域を対象に開催。

【北海道運輸局】

釧路は観光に力を入れており、外国人観光客も多いと思われる。釧路バスを利用する場合もあるので、外国人観光客のためにバスの英文の行き先表示があっても良いのではないかと。

阿寒バス（株）では、平成15年9月に釧路空港線、阿寒湖温泉線等の8方面を運行するバスの乗降口近くのバスボディに英文による行き先案内プレートを表示し、外国人利用客への利便に配慮しました。



【東北運輸局】

バスの行き先（電光表示）の情報量が多いため、文字が小さく見にくいので改善してほしい

平成15年10月1日から行き先電光表示のローマ字を削除し、3段表示であったものを2段表示とし、文字を拡大しました。

また、外国人利用者の利便を考慮し、バス車両横の行き先にローマ字のスクロール表示を実施しました。



【関東運輸局】

車いすの取扱いが不慣れである等、車いす利用者に対するタクシー乗務員の対応を経営者の方に指導してほしい。

平成15年12月10日に協会の主催で、老人ホーム職員による講演、車いすの取扱い方、ビデオ放映等の内容で、タクシー乗務員に対する講習会を開催しました。



【北陸信越運輸局】

サイクルアンドバスライドを進めるための駐輪場を主要バス停に設置してほしい。

自転車の利用しやすい環境づくりのため、サイクルアンドバスライドに重点を置いて、公共駐輪場の整備を進めているところです。

これまで過去5年間に9カ所2,000台分の整備を行うとともに、マップやHPによりPRに努めております。



【近畿運輸局】

駅トイレにトイレットペーパーを設置してほしい。

大阪市営地下鉄は、平成16年度中に全119駅のトイレにトイレットペーパーを常備することとしました。



【中国運輸局】

新山口駅のエレベーター等の設備があるが、経路等が分かりにくいので、標識・案内などの情報提供にもっと工夫が必要ではないか。駅案内のリーフレットを作成してはどうか。

駅の案内マップを関係者のご協力を得て作成しました。マップには、新幹線・在来線の各ホームやコンコースの見取り図に、エレベーターやオストメイト対応トイレ・車いす対応トイレ、公衆電話の位置を記載しています。

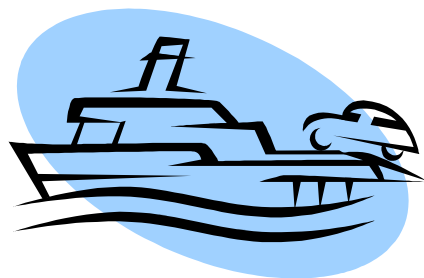
また、バス乗場の案内や観光地への公共交通の利用情報なども掲載しており、マップは、県身体障害者団体連合会などに送付したほか、同駅案内所、バス乗場案内所などで無料配布しています。



【四国運輸局】

小豆郡内海町で働いている人は、高松～土庄間には早朝フェリーがあるが、高松～草壁間の早朝フェリーがないため、高松から通勤ができない。

内海フェリー（株）は、平成１５年６月から高松～草壁間に高速艇の運航を開始しています。同社のフェリー便のダイヤを補完する１日５往復の便を設定することにより、通勤客ほか地元住民の利便向上が図られています。



【九州運輸局】

ラッシュ時の電車を増やしてほしい。

お客様のご利用状況を考慮して、持てる車両をフル活用して通勤時間帯の輸送力確保に努力しております。近年は、特に通勤時間帯の列車遅延対策に有効な、ドア数の多い新型普通電車等に順次取り替えを進めております。

【沖縄総合事務局】

低床バスの導入を検討してほしい。

低床バスについては、平成１５年７月に石垣市の事業者が１両導入しています。

また、平成１５年度の国の補助金（バス運行対策費補助金）により、沖縄本島内での初の低床バスが、平成１６年３月から糸満バスターミナル～新里区間の運行を開始しています。

